

2025年2月のGlobal Sessionのお知らせ(384回目)

期日：2025年2月11日(火・祝) 10:30~12:00

場所：ガレリア3階会議室(亀岡国際交流協会共催)

ゲスト：周悦さん(中国出身・亀岡市多言語指導員・亀岡市在住)

コーディネーター：亀田博さん

参加者：10名ほど 要申し込み

参加費：600円

申し込み：児嶋きよみ(オフィス・コン・ジュント主宰)

e-mail：[kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp](mailto:kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp)

## タイトル：外国人ママから見た日本の小学校の不思議

「私は日本の公的小学校は教育先進的だと思っていました。例えば生徒による配膳の給食文化、様々な社会見学や実践活動、座学以外の科目設定(家庭科や生活科)を通して、生徒は知識以外に、生活技能、社会常識、集団協力も身につけられます。そのような学校は私が中国で受けてきた「応試教育」、つまり試験に合格できる人間を育てる教育とは遥かにかけ離れています。自分の長女が入学する時は、私も小学校に行ってみたいなとさえ思いました。

そのような願いは、まさか長女の不登校によって実現できるとは思ってもみませんでした。小学1年の2学期から彼女は学校に行き渋り、父子・母子登校の日が始まりました。

実際に私も「登校」してみて、初めて気づきました。小学校の現場ではたくさんの「不思議」なことが起こっています。

そのような「不思議」をみなさんと共有し、子どもたちにとっていい教育は何かについて意見交換できたら嬉しいです。

**Global Session** は、1999年に亀岡市宮前町にあった亀岡交流活動センターで始まりました。最初は、英語で、コミュニケーションを楽しもうという目的で続けていましたが、外国につながるゲストもどんどん日本語を話す人が増え、現在は、日本語でやっています。このGlobal Sessionの特徴は、ゲストの話のあと、小人数でのセッションにあります。自分の意見を言い、ゲストと話をする中で、どんどんおもしろくなり、1時間半で終了することは少なく、2時間ほど続きます。その間、1秒間もだれも話さない瞬間がありません。初めて参加した方は、最初は恥ずかしそうに黙っているのですが、それでは損だと思えるような雰囲気呑まれ、他の方と同じく話し始めます。一度参加して見てくださいね。(児嶋きよみ)